

3月の「無料体験学習 2週間(4回)」から始めましょう

すべては前期中間テストで成功するために

新中2・中3の3月授業は、現学年の授業が終わると後半から新学年の内容に入ります。

新中1は4月の口田中授業がよく分かるように、数学・英語の中学勉強を始めます。

このように適塾では毎年3月から新学年の授業に入り、余裕を持って新学年の勉強ができるようにすると同時に、6月の中間テストに向けた勉強を強力に進めていきます。そのため毎年前期中間テストで90点以上の高得点を取る生徒がたくさんいます。

新中学1年生は特に注意してください。

中1の前期テスト（中間・期末）は絶対に成功させましょう。

この2回のテストでお客様の**中学校生活での成績がほぼ決まります**。詳しくは面接にてお話ししますが、お子様にとってとても大切なテストだということを覚えておいてください。

また新中学1年生はもう一つ気を付けることがあります。それは**5月病**です。

新しい環境での生活は、お子様にとって緊張や不安の連続です。とても精神的に不安定になります。さらに5月からのクラブ活動では体力的に差のある中2・中3と一緒に練習するため、真面目な子ほど頑張りすぎて疲れてしまいます。そして追い打ちをかけるように夜に長時間の塾での勉強が待っていたら大人でもまいってしまうでしょう。

保護者は中学生になったのだから勉強、勉強と考えますが、これは親の立場での考えで、子どもの立場になって考えていません。

5月から6月にかけて追い込まれた生徒は、6月後半の中間テストで失敗する可能性があります。

私は長く中学生を見てきたのでよく分かります。

だから適塾の中1カリキュラムは無理のない時間割を組んでいます。そしてこのカリキュラムで毎年ハイレベルの結果を出しています。